

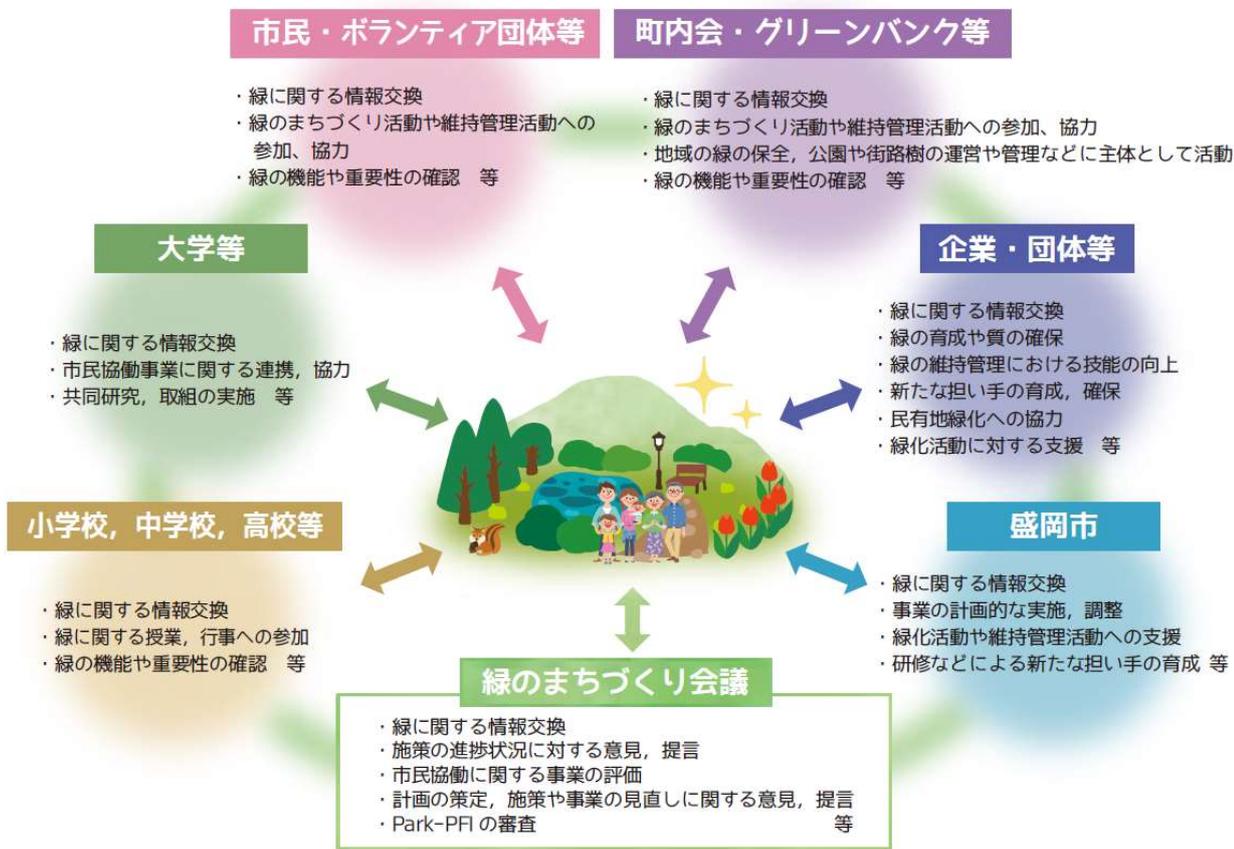
第6章 計画の推進に向けて

第6章 計画の推進に向けて

第1節 基本理念実現のイメージ

本計画の推進にあたっては、今までも「市民・ボランティア団体」、「町内会・グリーンバンク」、「企業・団体」、「大学」、「小学校、中学校、高校」、「盛岡市」などが、それぞれ緑に関わり事業を行ってききましたが、より双方向のコミュニケーションを積極的に行いながら事業に取り組む必要があります。また、「緑のまちづくり会議」はそれらの取組について視野を広く持って評価し、意見や提言を行います。

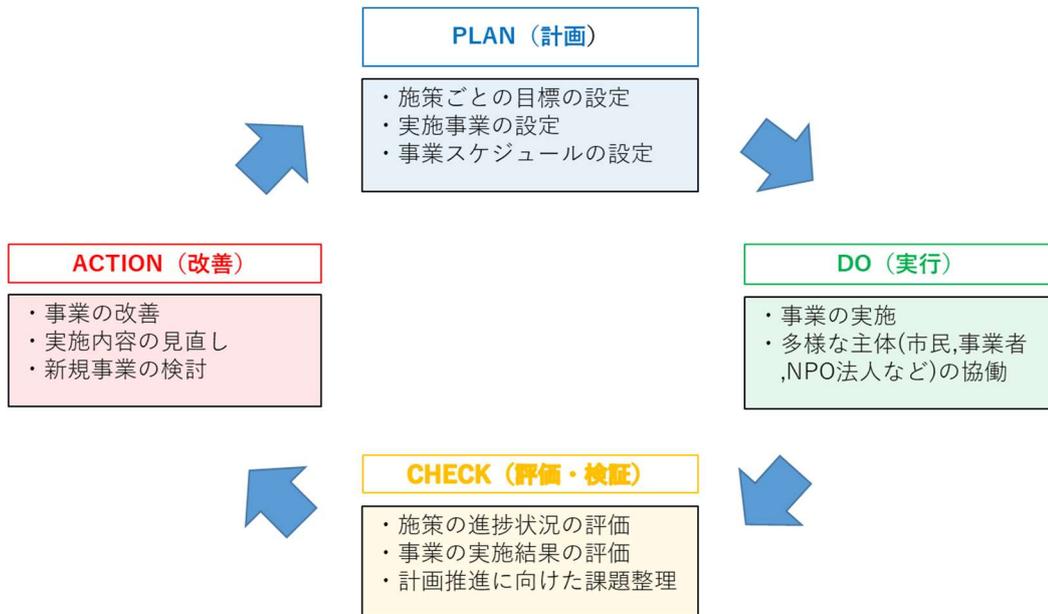
多様な主体がそれぞれの役割を認識し、連携しながら主体的に取り組む、緑に関する情報を交換しながら協働の可能性を広げることで、市民ひとりひとりにとって緑に関わる暮らしが当たり前の環境となり、「緑が文化になるまち 盛岡」となることを目指します。



第2節 計画の進行管理

時代の変化に迅速に対応しつつ、本計画を着実に推進するため、年度ごとにPDCAサイクルを実施します。また、5年後には中間評価を行い、各事業の進捗状況や目標の達成状況を把握するとともに、時代の変化に沿った事業の見直しを行います。

【PDCAサイクル】



【計画のPDCAサイクル】

項目	実施内容	実施時期
PLAN (計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・施策ごとの目標設定 ・実施事業, スケジュールの設定 ・事業に対する提言 (緑のまちづくり会議) 	4～5月
DO (実行)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施 ・緑のまちづくり活動への参画 ・多様な主体 (市民, 事業者, NPO 法人など) の協働 	6～12月
CHECK (評価・検証)	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の進捗状況の評価 ・事業の実施結果の評価 ・進捗状況や実施結果に対する評価, 提言 (緑のまちづくり会議) ・計画推進に向けた課題整理 	1～2月
ACTION (改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・評価・提言を踏まえた改善 ・事業の実施内容の見直し ・新規事業の検討 	3月

